

令和6年度 松阪市一般廃棄物処理実施計画

1. ごみ排出量及びごみ処理量の見込み

(1) 計画区域及び人口 (R6.3.1現在)

人口(人)	157,067
世帯数(世帯)	74,545
面積(km ²)	623.58

※端数処理により合計値が合わない場合があります。

※紙・古着類とは、新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール、牛乳パック、古着類の合計値です。

※充電式小型家電の値は、取り出した小型充電式電池の重量です。

(2) ごみ排出量の見込み

ごみの種類		排出量見込み(t)
燃えるごみ		43,126
燃えないごみ		2,523
危険ごみ		65
蛍光管		12
小型家電		24
充電式小型家電		3
埋立物(直接埋立)		466
資源物	紙・古着類	1,491
	ペットボトル	181
	プラスチック容器・袋	600
	白色トレー	8
	飲食用アルミ缶	36
	空ビン(白、茶、その他)	600
小計		49,136
集団回収量	紙・古着類	2,300
	空ビン	1
	小計	2,301
合計		51,436

(3) ごみ処理量の見込み

処理区分		処理量見込み(t)
焼却	燃えるごみ	43,743
破碎・手選別	燃えないごみ	2,523
	スプレー缶(危険ごみ)	47
破碎	飲食用アルミ缶	36
	空ビン(白、茶、その他)	600
手選別	白色トレー	8
	充電式小型家電	3
圧縮梱包	ペットボトル	181
	プラスチック容器・袋	600
一時保管	紙・古着類	1,491
	蛍光管	12
	小型家電	24
	乾電池(危険ごみ)	18
埋立	焼却灰及びばいじん	5,131
	破碎埋立	948
	埋立物(直接埋立)	466
集団回収量		2,301
合計		58,132

(4) 資源化量の見込み

品目	資源化量見込み(t)	品目	資源化量見込み(t)
破碎鉄・アルミ	845	スプレー缶(危険ごみ)	47
粗大鉄・アルミ	114	充電式小型家電	3
破碎可燃鉄	1	蛍光管	12
空ビン(白、茶、その他)	600	乾電池(危険ごみ)	18
プラスチック容器・袋	600	小型家電	24
ペットボトル	181	紙・古着類	1,491
白色トレー	8		
飲食用アルミ缶	36		
小計	2,385	小計	1,594
集団回収量	2,301		
合計	6,280		

(資源化率※1 12.21%)

※1 資源化率=資源化量の合計(総資源化量)÷ごみ排出量(集団回収量含む)

2. 基本理念を実現するための施策

行政・市民・事業者	①環境教育、普及啓発の充実 ②ごみ減量アイデアの募集 ③事業者に対する減量化・適正化指導の徹底 ④容器包装廃棄物の排出抑制 ⑤紙類の資源化の促進 ⑥リユース容器の利用促進及び使い捨て品の使用抑制 ⑦環境物品等の使用促進 ⑧食品廃棄物等の排出抑制 ⑨バイオマス資源の有効活用 ⑩市民団体による集団回収活動の活性化 ⑪小型家電の資源化 ⑫食品ロスへの取り組み強化
-----------	--

3. 分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分

(1) 収集・運搬計画

分別区分	収集方式	収集頻度	収集主体	
燃えるごみ	ステーション	週2回	直営・委託	
燃えないごみ	ステーション	隔週または月2回	直営・委託	
危険ごみ	ステーション・拠点回収	隔週または月1～2回	直営・委託	
蛍光管	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託	
充電式小型家電	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託	
資源物	空ビン	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	プラスチック容器・袋	ステーション・拠点回収	週1回	直営・委託
	ペットボトル	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	白色トレイ	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	飲食用アルミ缶	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	新聞紙	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	雑誌・雑紙	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	ダンボール	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
	牛乳パック	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託
古着類	ステーション・拠点回収	月1回	直営・委託	
小型家電	拠点回収	随時	持込	
家電リサイクル製品	—	随時	持込	
事業系ごみ	事業系収集運搬許可業者 事業者による直接持込	随時	許可業者・持込	

(2) 処理委託、許可 (R6.3.1現在)

区分	内容		件数
処理委託	ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託	委託（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の二 市町村の処理）	1
処理委託	一般廃棄物収集運搬業務委託	委託（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の二 市町村の処理）	5
許可	一般廃棄物収集運搬業の許可	許可（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条 一般廃棄物処理業）	82
許可	一般廃棄物処分業の許可	許可（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条 一般廃棄物処理業）	4

4. 一般廃棄物の処理計画

イ) 収集・運搬量及び搬入量

(単位：t)

ごみの種類		発生量見込み(t)	直営収集	委託収集	許可業者	直接搬入
燃えるごみ		43,126	7,102	21,181	10,911	3,932
燃えないごみ		2,523	508	1,517	51	447
危険ごみ		65	16	49	0	0
蛍光管		12	3	7	0	2
小型家電		24				24
充電式小型家電		3	1	1		1
埋立物(直接埋立)		466	0	0	8	458
資源物	紙・古着類	1,491	232	691	0	568
	ペットボトル	181	42	126	0	13
	プラスチック容器・袋	600	151	449	0	0
	白色トレイ	8	2	6	0	0
	飲食用アルミ缶	36	8	23	0	5
	空ビン(白、茶、その他)	600	121	362	0	117
小 計		49,136	8,186	24,412	10,970	5,567
集団 回収量	紙・古着類	2,300				2,300
	空ビン	1				1
	小 計	2,301				2,301
合 計		51,436	8,186	24,412	10,970	7,868

ロ) ごみの処理

施設名	処理区分	中間処理・保管	処理量見込み(t)	中間処理後の残渣量(t)		処分方法
松阪市 クリーンセンター	燃えるごみ	焼却処理	43,743	焼却灰及びばいじん	5,131	埋立処分
		(直接焼却・粗大可燃)	(43,126)			
		(破碎可燃)	(617)			
	燃えないごみ	破碎・手選別処理	2,523	内訳		処分方法
				破碎鉄・アルミ	845	資源化処理
				破碎可燃	617	焼却処理
				破碎埋立	948	埋立処分
			粗大鉄・アルミ	114	資源化処理	
	計	46,266				
松阪市 リサイクルセン ター	空ビン(白、茶、その他)	手選別処理	600	—	資源化 処理	
	プラスチック容器・袋	圧縮梱包	600	—		
	ペットボトル	圧縮梱包	181	—		
	白色トレイ	手選別処理	8	—		
	飲食用アルミ缶	破碎選別処理	36	—		
	スプレー缶(危険ごみ)	破碎選別処理	47	—		
	充電式小型家電	手選別処理	3	—		
	紙・古着類	一時保管	1,491	—	資源化 処理	
	蛍光管		12	—		
	小型家電		24	—		
	乾電池(危険ごみ)		18	—		
	計	3,020				
松阪市一般廃棄物 最終処分場	焼却灰及びばいじん	—	5,131	—	埋立処分	
	破碎埋立		948			
	埋立物(直接埋立)		466			
		計	6,545			

※集団回収量は含まれていません。

5. ごみの処理施設

処理施設名	所在地	施設	稼働・竣工	処理能力
松阪市 クリーン センター	桂瀬町751	熱回収施設 (焼却施設)	焼却炉 全連続燃焼式ストーカ方式 竣工 平成27年3月 4月稼働	200t/24h (100t/24h×2炉)
		破碎施設	破碎機 低速回転式破碎機(可燃用) 竣工 平成27年3月 4月稼働	6t/5h
			破碎機 高速回転式破碎機(不燃用) 竣工 平成27年3月 4月稼働	20t/5h
松阪市 リサイクル センター	町平尾町351-2	ペットボトル 処理施設	ペットボトル減容機 竣工 平成10年 平成23年度よりプラ容器からペットボトル に用途変更	0.7t/h
		アルミ缶 処理施設	アルミ缶破碎処理機 竣工 平成12年10月 11月稼働	0.2t/h
		プラスチック 処理施設	プラスチック圧縮梱包機 竣工 平成24年2月	4t/5h
松阪市 一般廃棄物 最終処分場	上川町985	埋立処分施設	管理型最終処分場 竣工 平成11年3月 4月稼働 埋立構造 準好気性埋立 埋立方式 セル方式 令和8年度末埋立終了予定	埋立面積 29,400㎡ 埋立容量 219,000㎥